

## 2007（平成 19）年度私立大学図書館協会西地区部会

### 東海地区協議会総会 議事要録

日時：2007（平成 19）年 5 月 25 日（金）10 時 00 分～16 時 00 分

場所：愛知淑徳大学長久手キャンパス（研究棟 2 階・K1 会議室）

出席：29 館 43 名

委任状提出館 21 館

議事に先立ち、理事校愛知淑徳大学図書館長（秦）より開会の挨拶が行われた。

続いて理事校愛知淑徳大学（木下）より加盟 50 館のうち 29 館の出席があり、私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会会則第 8 条第 2 項＜総会は、加盟館の過半数の出席をもって成立するものとする。＞の要件を満たしているため本総会は成立したとの宣言が行われた。

#### 【議長選出】

理事校愛知淑徳大学図書館長（秦）を議長に選出し、下記の議事を協議した。

#### 【議事】

##### [報告事項]

以下の通り、報告事項は、まず資料に基づき理事校から一括報告した後、補足および質疑について当該委員長より報告および回答があった。

##### 1. 2006（平成 18）年度東海地区協議会事業報告

理事校愛知淑徳大学（木下）より総会資料（p.5-8）に基づき、昨年度は総会および 3 回の常任幹事会が行われたとの報告があり、常任幹事会での協議事項について説明があった。

##### 2. 2006（平成 18）年度東海地区協議会研究会事業報告

理事校愛知淑徳大学（木下）より総会資料（p.9-11）に基づき、運営委員会ならびに「情報発信の場としての図書館を考える：図書館の広報戦略」をテーマとした研究会および研究集会の活動が行われたとの報告があった。

##### 3. 2006（平成 18）年度東海地区協議会図書館サービス・システム委員会事業報告

理事校愛知淑徳大学（木下）より総会資料（p.12-16）に基づき、昨年度は隔年で実施している 1 泊 2 日の図書館実務担当者研修会をはじめ、委員会および各種会議の活動が行われたとの報告があった。

#### 4. 2006（平成 18）年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業報告

理事校愛知淑徳大学（木下）より総会資料（p.17）に基づき、報告が行われた。

#### 5. 2006（平成 18）年度協会関連事項報告

##### 1) 部会・協会関係および関連団体報告

理事校愛知淑徳大学（木下）より総会資料（p.18-22）に基づき、報告が行われた。

##### 2) 協会委員会報告

南山大学（栗山）より総会資料（p.23-29）に基づき、協会委員会の報告が一括して行われた。なお南山大学は、本年度協会賞審査委員会委員、昨年度研究助成委員会委員長、昨年度国際図書館協力委員会委員、昨年度ホームページ委員会委員長である。

協会賞は 3 月 1 日の委員会において 3 件の推薦を決定し、翌日開催された東西合同役員会において採択された旨の報告があった。

研究助成は第一次・第二次の審査の結果、3 件の助成が決定した旨の報告があった。

国際図書館協力委員会のシンポジウムあるいは講演会の活動は、講師等の都合により昨年度分を今年度に持ち越した旨の報告があった。

協会ホームページの契約ディスク容量は従来の 2 倍となる 1 ギガバイトへ増量した旨の報告があった。また西地区部会の各地区協議会は、協議会ページを運用しているため委員を選出しており、東海地区協議会の委員は南山大学から愛知大学へ交代した旨の報告があった。また東海地区協議会ホームページのアクセス状況について報告が行われた。

##### 3) 私立大学図書館協会 2007 年度西地区部会総会について

理事校愛知淑徳大学（木下）より総会資料（p.30）に基づき、報告が行われた。

昨年の西地区部会総会の館長懇話会において東海地区協議会加盟館館長の参加が少ないとの状況が前年度理事校名城大学から本年度理事校に報告されており、各図書館長の参加が望まれる旨の依頼があった。

##### 4) 第 68 回（2007 年度）私立大学図書館協会総会・研究会について

理事校愛知淑徳大学（木下）より総会資料（p.31）に基づき、報告が行われた。

#### 6. その他

##### 1) 館名変更および新規加盟

理事校愛知淑徳大学（木下）より、館名変更 2 校、新規加盟 1 校の紹介があった。

（旧）東海女子大学・東海女子短期大学附属図書館

→ （新）東海学院大学・東海女子短期大学附属図書館

（旧）東邦学園大学図書館 → （新）愛知東邦大学図書館

（新規加盟）四日市看護医療大学（2007.4 開学）

## 2) 2006 (平成 18) 年度東海地区協議会図書館サービス・システム委員会事業報告 (補足)

前年度図書館サービス・システム委員会委員長校金城学院大学 (鈴木) より、補足して報告が行われた。横断検索検討会議は 2 回開催され、異なる図書館システムの OPAC を一画面で検索できないかを検討した。参加各社より技術的には可能であるとの回答があり、仕様を決めて比較的 low 額で実現できるように、今年度も継続して活動する旨の報告が行われた。

システム・ネットワーク化アンケート担当者会議では、従来 1 大学の好意で行っていた集計作業等を、今後委員会として作業を進める際の方法等について検討している旨の説明があった。

## 3) 質疑

図書館サービス・システム委員会の横断検索検討会議で検討しているものは、かつて愛知大学の三浦氏が作成したものとの関係について質問があり、三浦氏のものとは無関係である旨の回答を鈴木氏からいただいた。

協会賞および研究助成の内容についての質問に対して、協会賞は図書館学の研究・調査または大学図書館や協会活動に貢献をした個人や団体に与えられる趣旨のものであり、研究助成は大学図書館に関する研究や調査に与えられ自由応募と課題応募がある旨の回答を栗山氏からいただいた。

## [審議事項]

### 1. 2006 (平成 18) 年度東海地区協議会決算 (案) および監査報告

前年度理事校名城大学 (小川) より総会資料 (p.33) に基づき、標記決算案について説明が行われた。その中で、「館灯」刊行を 1,000 部から 300 部へ減少したことなどにより支出を抑えたため、前年度繰越金 (226,867 円) より約 40 万円増の 622,280 円を繰り越すことができた旨の報告が行われた。併せて総会資料 (p.34-36) に基づき、研究会、図書館サービス・システム委員会、図書館管理・運営実務責任者会議の決算案について説明が行われた。

引き続き、監事校南山大学 (栗山) より総会資料 (p.37) に基づき、決算案について 4 月 26 日に会計監査を行い、適正であると認められたとの報告があり、決算案は承認された。

### 2. 2007 (平成 19) 年度東海地区協議会役員校および委員校 (案)

理事校愛知淑徳大学 (木下) より総会資料 (p.38) に基づき、2007 年度の役員校および委員校について説明があり承認された。

### 3. 2007 (平成 19) 年度東海地区協議会事業計画 (案)

理事校愛知淑徳大学 (木下) より総会資料 (p.39) に基づき、標記計画のとおり実施する

との説明があり承認された。併せて協会ならびに関連団体の主な行事予定が紹介された。

#### 4. 2007（平成 19）年度東海地区協議会予算（案）

理事校愛知淑徳大学（木下）より総会資料（p.40-42）に基づき、説明があり承認された。なお理事校愛知淑徳大学（木下）より次のような補足説明があった。

- 収入については、加盟会費は岐阜医療科学大学図書館の加盟および豊橋創造大学の学生数増加により 15,000 円増、部会交付金は加盟館数に応じて交付され 1 館増で、5,500 円の増額となった。
- 地区協議会交付金は西地区部会から各地区協議会に交付されるが、各協議会へ更なる支援をするため、前年度より 10,000 円増額された。加盟校数が例年増加の傾向にあり、西地区部会の繰越金が毎年増加していくことが背景にある。
- 広告掲載費は「館灯」への企業広告掲載によるもの（p.42）であるが年々減額している。協力いただけそうな企業があったら理事校にお知らせいただきたい。
- 支出については、図書館サービス・システム委員会の支援費は、隔年の 1 泊研修会を開催しない年度のため 7 万円減額した。
- 図書館管理・運営実務責任者会議は、図書館長の皆様に出席いただけるような内容を計画しており、謝礼および交通費を考慮して 2005 年度と同額に戻し、前年度より 2 万円増額した。

#### 5. 2007（平成 19）年度東海地区協議会研究会事業計画ならびに予算（案）

研究会幹事校中京女子大学（黒柳）より総会資料（p.43-44）に基づき、「デジタルリソースの導入と活用」をテーマにした活動と予算案について説明があり承認された。なお研究集会は、図書館サービスシステム委員会と合同開催を計画している旨の説明があった。

#### 6. 2007（平成 19）年度東海地区協議会図書館サービス・システム委員会事業計画ならびに予算(案)

図書館サービス・システム委員会委員長校名古屋女子大学（尾崎）より総会資料（p.45-46）に基づき、事業計画と予算案について説明があり承認された。その中で委員会の日程は 6 月に予定している第 1 回委員会にて計画することと、e-book 説明会、見学会、情報交換会（研究会との合同開催を計画）、横断検索検討会議等の活動を予定している旨の説明があった。またシステム・ネットワーク化アンケートへの協力の依頼があった。

#### 7. 2007（平成 19）東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業計画ならびに予算（案）

理事校愛知淑徳大学（木下）より総会資料（p.47）に基づき、事業計画と予算案について説明があり承認された。その中で今年度も開催は 12 月に 1 回とし、従来のグループ討議あるいはパネルディスカッションに加え、元国際基督教大学図書館長の長野由紀氏による講演を予定しており、図書館長に参加いただける内容としたい旨の説明があった。

## 8. 2007（平成 19）年度以降の東海地区協議会役員校および私立大学図書館協会理事校・当番校について

理事校愛知淑徳大学（木下）より総会資料（p.48-49）に基づき、2011 年度以降の東海地区協議会理事校のローテーションの確認がなされ承認された。その中で未定であった 2010 年の西地区部会研究会当番校は金城学院大学に了承いただいた旨の報告があった。

また 2013 から 14 年にかけて西地区部会の会長校がローテーションで東海地区に回ってくるので順次決めていく必要がある、2015 年度以降の東海地区協議会理事校は従来の原則等に従いながらお願いしていく、これらは常任幹事会等で了承後来年度の総会で諮っていく、旨の説明があった。

### 【講演】

#### 『発表倫理の確立にはたす図書館の役割』

愛知淑徳大学文学部図書館情報学科教授 山崎 茂明氏

標題の講演が行われ、講演後には少なからぬ質疑があった。

また講演のパワーポイント書類を希望する場合は、理事校への申し出にて応じてお送りする旨の説明があった。

以上

### 【資料訂正】

「2007（平成 19）年度私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会総会」資料訂正

以下のとおり、総会資料の訂正くださいますよう、お願いいたします。

40 ページ 「支出の部」表中

(誤)

予備費	100,000	120,000	0	
-----	---------	---------	---	--

(正)

予備費	100,000	120,000	△20,000	
-----	---------	---------	---------	--

以上